

18 国府地区まちづくり協議会



▲国府地区まちづくりフェスティバルの様子

■国府地区まちづくり協議会とは
地域に暮らす住民自らが地域の現状や課題を把握し、行政と協働してまちづくり活動を行うことにより、誰もが地域への愛着と誇りを持ち、安全で安心して健康に暮らせる「住みよいまち」の実現を目的として活動している団体です。

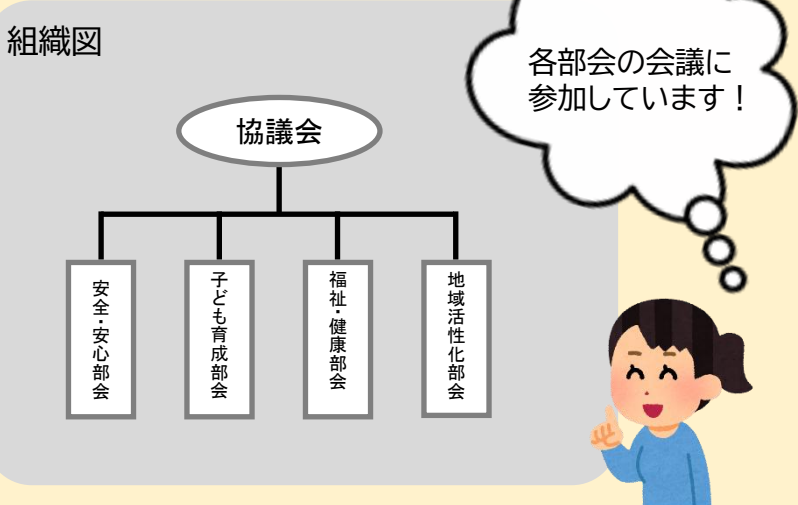
1 協議会の目標・基本方針

- 基本方針
- ①安全・安心で住みよいまちづくり
 - ②子育てにやさしいまちづくり
 - ③健康でいきいきと暮らせるまちづくり
 - ④地域資源を活かしたまちづくり

目標
「思いやりにあふれ 誰もが心豊かに安心して暮らせるまち」

2 協議会の構成について

- 協議会の組織について
基本方針に基づき
- ①安全・安心部会
 - ②子ども育成部会
 - ③福祉・健康部会
 - ④地域活性化部会
- を設置しています。



3 今回紹介するのはこの事業！

☆安全・安心部会☆
基本方針である「安全・安心で住みよいまちづくり」をモットーに、防災体制づくりの推進、防犯パトロール活動の実施、交通安全体制の充実などを通して、安全で安心して住みよいまちづくりに取り組んでいます。



▲総会の様子

会議で出た課題や思い



内納会長

日頃から個人の防災意識の向上を図るとともに、鈴鹿市総合防災訓練と同じように国府地区防災訓練を、より充実した訓練内容にしていきたい。
協議会の活動を国府地区の住民に認知してもらうことで防災意識の向上は図れるが、どのように認知してもらうかが課題である。
防災訓練について、前年度好評であった災害用トイレやベッドの組立は有意義であったとの意見があった。今後もこうした意見を取り入れながら、有意義な訓練にしていきたい。

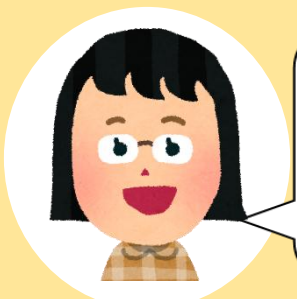
会議や訓練で決まった今後の方向性

- ・地域住民への協議会活動内容の浸透を図り、防災意識の向上やイベント等への積極的な参加を促す。
(SNS活用、名札・自己紹介による交流促進)
- ・防災倉庫・避難場所の整理整頓
- ・防災訓練内容の季節変化への対応
- ・ペット同行避難者や高齢者、外国人など多様な避難者への対応
- ・訓練時間の圧縮とマンネリ化防止対策



防災訓練の状況▲

事業に対する地域の方の思い



防災訓練に参加して訓練の大切さを再認識しました。何度も実施することが大事だと思います。



地域全域に活動内容が広まるようにしてはいいけない。一部の人が活動内容を認識していても十分とは言えないと思う。